

益田さいえんすたうん2013

日時：平成25年7月5日（金）、6日（土）

会場：島根県芸術文化センター グラントワ

7月5日（金）6日（土）に島根県芸術文化センター「グラントワ」で開催しました。今年で4回目の開催です。高校生・大学院生・企業・科学館の方が科学ポスターの発表を行いました。近隣の小中学生が集まって楽しい「科学ショー」を見たり、自分で実験を楽しめる「サイエンス工房」に参加しました。高校生・自然科学部・中学生が科学の競技会「科学チャレンジ」を行いました。2日間のイベント全部で約4,000名の来場がありました。

● 講演会「君も宇宙へ行こう！」 JAXA 古川 聡 宇宙飛行士 授

古川 聡宇宙飛行士に講演をしていただきました。ソユーズ宇宙船、国際宇宙ステーションでの宇宙でしか体験できない貴重なお話をさせていただきました。また50分の間、観客席に降りてひとりひとりの質問に丁寧に答えていただきました。また質問した人全員に堅く握手していただきました。



● 中学生対象科学ショー

京都市立洛北中学校 東郷伸也さん、京都市立陵ヶ岡小学校 橋本年弘さんに来ていただきました。博士役の東郷さんとポンタくん役の橋本さんのトークで会場は大爆笑でした。楽しいなかに「クマちゃんブランコで大車輪」などの興味深い実験や「科学に対してどのような姿勢で向かえばよいか」という真面目なお話をさせていただきました。益田高校1年生が補助に入り、実験をサポートしました。



● 小学生対象科学ショー

ケニス株式会社 企画部部長 米谷 彰さんに来ていただきました。「楽しくなければ理科ではない！」の表題のもと、様々な実験を行っていただきました。参加者全員に実験道具を配っていただき、一緒に実験を楽しみました。益田高校1年生が補助に入り、実験をサポートしました。吉田小学校、高津小学校、益田小学校、吉田南小学校、豊川小学校、中西小学校、都茂小学校の児童さんが参加しました。



● 中学校対象 第2回「科学チャレンジ」、益田高校予選

中学生の生徒さんを対象に科学の競技会「科学チャレンジ」を開催しました。テーマは「ゆっくり落とそう」です。高所作業機を使い、ステージの上6mから、B5のコピー用紙を工作し、なるべくゆっくり落とす競技を行いました。1チームが3つの作品を作り、3つの合計の時間で競いました。空気抵抗を考え表面積を大きくする工夫をしたものや、回転しながら落とす工夫をしたもの、紙飛行機で挑戦したものなどがありました。高いところから落とすのに協力していただいた中学校の先生方ありがとうございました。チームが成功しました。1位は匹見中学、2位は鎌手中学、3位は高津中学でした。また益田高校予選は1年3組、1年4組、2年3組、2年4組の4チームが明日の決勝に進みました。

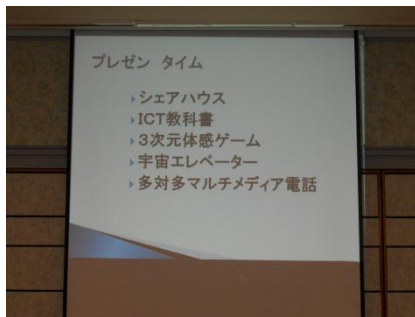


順位	学校名	ゆっくり落とそう			合計
		①	②	③	
1	益田中学	5.6	3.82	4.41	13.83
2	高津中学	7.15	6.34	3.34	21.83
3	高津中学 A	9.97	3.72	5.34	21.93
4	高津中学 B	3.87	6.95	4.60	15.42
5	鎌手中学 1年生	8.08	3.4	7.65	19.13
6	鎌手中学 2年生	8.6	3.25	6.19	18.04
7	鎌手中学 3年生	6.96	6.95	8.25	22.16
8	益田中学 A	4.41	6.25	5.28	15.94
9	益田中学 B	4.6	6.44	5.81	16.85
10	匹見中学	3.15	7.87	4.72	15.74
11	高津中学	6.92	6.69	9.78	23.39



● 自然科学部 サイエンスカフェ

県内12校の自然科学部員65名が集まり、10のテーブルに分かれて5つのテーマについて意見を出し合いました。本校運営指導委員前田義幸さんの司会で、各テーブルでは自然科学部の顧問の先生と島根大学医学部、山口大学理学部・工学部の大学院生にサポートしていただきました。初めての試みでしたが、他の人の話をよく聞き他の人の意見を尊重するとともに、自分の意見を積極的に述べることができました。



● 高校自然科学部対象「科学チャレンジ」

隠岐高校、安来高校、松江市立女子高校、松江東高校、開星高校、大東高校、三刀屋高校、出雲高校、大社高校、大田高校、島根中央高校、浜田高校、益田高校の計13チームが参加して自然科学部対象「科学チャレンジ」を開催しました。

自然科学部は、A4の発泡スチロールの板使います。落とす作品は1つのみです。各チーム個性的な形で考えぬかれた作品がそろいました。益田高校自然科学部員が作品を落としました。1位は島根中央高校、2位は三刀屋高校、3位は益田高校でした。



● 高校生対象「科学チャレンジ」

安来高校、松江北高校、松江南高校、出雲高校、大田高校、矢上高校、島根中央高校、浜田高校と昨日予選を勝ち抜いた益田高校4チームが参加しました。

中学生と同じB5のコピー用紙を使います。落とす作品は3つです。益田高校の教員が作品を落としました。藤原先生、雑賀先生、森吉先生、小竹先生ありがとうございました。1位は浜田高校、2位は大田高校、3位は益田高校1年3組でした。





●サイエンス工房

しまね海洋館アクアス、多根自然博物館、島根県教育センター、益田ジュニア科学クラブ、島根大学、横路仁朗氏など、多くの方々に実験・ものづくりブースを出展していただきました。益田高校2年5組の生徒も「スライム」、「スーパーボール」、「ベンハムのコマ」、「紙コップ笛」、「ジャイロで的当て」の5ブースを出展しました。途中、材料を買い足すほどの盛況ぶりで、たくさんの方に科学に親しんでもらえました。



● 科学ポスター発表

隠岐高校、開星高校の自然科学部、益田高校の理数科3年生全員の課題研究、広島大学、島根大学、山口大学、ポリテクカレッジ島根の先生や大学院生の方に研究を紹介していただきました。また日原天文台、シマネ益田電子株式会社、右田本店など企業のポスターもあり、熱心に質問する高校生の姿が見られました。

